

## 第5学年 英語活動 学習指導案

指導者 学級担任

1. 日時 平成 年 月 日( ) 校時
2. 活動場所 ふれあいホール
3. 単元 自己紹介をしよう(英語ノート Lesson4)
4. 単元のねらい

友だちと積極的にコミュニケーションをとり、互いに好き嫌いを確認しあう。  
英語で自分の好き嫌いを相手に伝える。

### 5. 活動にあたって

本学級の子どもたちは、活発で、何事にも積極的に取り組もうとする児童が多い。

子どもたちは、2年生から年数時間ずつ、学級活動等の中で英語活動に取り組んできている。NHKテレビ「えいごリアン」を見てゲームをしたり、学級担任やALTとの活動で様々な表現に親しんだりしてきた。また、学校全体での取り組みであるイングリッシュウィークやインターナショナルデーなどを通して、英語に触れる機会を継続的に持っている。

5年生になってからは、「英語ノート」を中心に学習してきた。Lesson1「世界の『こんにちは』を知ろう」では、世界に様々なあいさつがあることを知った。そして、新しい学級の友だちと笑顔であいさつを交わしながら、自分の名前を伝えることができた。Lesson2「ジェスチャーをしよう」では、感情を表す表現を学習し、言葉だけでなく、表情やジェスチャーを交えて表現することを体験した。どの活動も楽しみながら取り組むことができたが、一対一のコミュニケーションになると、恥ずかしさが残っている児童もいる。

本単元 Lesson4「自己紹介をしよう」は、すでに学習した「自分の名前」に「自分の好きなもの」を加えて自己紹介することを最終的な目標としている。おもに取り上げる表現は“Do you like ~?” “I like ~.”などで、相手に好き嫌いを尋ねたり、自分の好きなものを表現したりすることを学んでいく。友達の好きなものを聞くことは、子どもたちにとって興味深く、普段ならあらたまって聞くことのない質問も、英語を通してなら恥ずかしがらずに聞けるものである。友だちの新たな一面を知ることにもなり、子どもたちが、より豊かな友だち関係を築く一歩になると考えている。

指導にあたっては、楽しくリラックスした雰囲気の中で、子どもたちがコミュニケーションを図りやすくしていく。そのために、まずはあいさつやチャンツから始め、全員で声を出し、気持ちをほぐしていく。この単元の中で扱う単語は、児童がすでに外来語等として触れたことのあるものが多い。チャンツやリスニング等でくり返し触れる中で、日本語と英語の発音の違いに気づかせ、自然と聞いたままに言えるように指導する。この単元では、学級担任のみで授業を進めるため、電子黒板を効果的に活用していきたい。電子黒板を用いることで、ネイティブの発音を確認することができたり、視覚に訴えることもできたりするので、子どもが集中して取り組めると考えた。本時の最後には習った表現を使って、ピンゴゲームをする。ゲームを楽しみながら、自然と友だちと積極的にコミュニケーションを図る姿を期待している。

### 6. 活動の評価規準

自分の好きなものを含めて自己紹介をしようとする。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)  
友だちに好きなものを尋ねる。(外国語への慣れ親しみ)

### 7. 単元計画(全4時間)

- 第1次 好きですか(1時間)
- 第2次 好き嫌いを尋ねてみよう(1時間)
- 第3次 自己紹介をしよう(2時間)

## 8. 活動計画

### 第1次 Lesson4 - 1

(本時のねらい)

- ・クラスの友達や ALT の好きなものに興味を持ち、英語で尋ねる。
- ・友達や ALT と積極的に英語を使って会話をし、コミュニケーションを楽しむ。

過程	学 習 活 動	HRT の動き (留意点含む)	ALT の動き
5	1. あいさつをする。 “Hello, sensei.” “I’m ~, and you?”	“Hello, sensei.” “I’m happy, and you?”	“Hello, everyone.” “How are you?” “I’m fine.”
10	2. ALT に好き嫌いを尋ねる。 “Do you like ~?” ・Yes の場合は、No の場合は× を、ワークシートに記入する。	好きかどうかの尋ね方、答え方を思い出させるようにする。 カードを見せたりジェスチャーをしたりしながら一人ずつ尋ねるようにする。	“Yes, I do. /No, I don’t.”
10	3. Yes/No アクティビティーをする。 ・好きな児童は “Yes, I do.” と言って の方へ移動する。 ・好きではない児童は “No, I don’t.” と言って × の方へ移動する。	オープンスペースに と × のカードを貼っておく。 1 度目でしっかり聞けた児童を賞賛する。 児童が移動しやすいように指示する。	1 度目はカードを見せずに、2 度目はカードを見せながら “Do you like ~?” と尋ねる。
15	4. クラスの友達に好きかどうかを尋ねる。(ペアワーク) ・隣の友達と尋ね合う。 ・自由に友達と尋ね合う。 ・HRT や ALT、その他の先生の質問に答える。 ・Yes の場合は、No の場合は × をワークシートに記入する。	<div>                     ペアワークのデモンストレーションをする。                       H: Hello, . A: Hello, .                      H: , do you like trips? A: Yes, I do. I like trips.                      H: OK, thank you. A: , do you like cats?                      H: No, I don’t. A: OK, thank you.                 </div> 目を見ながら尋ねることや、あいさつとお礼をきちんと言うように指示する。 進んで友達や先生に尋ねるよう声をかける。  “Good-bye, sensei.” “See you.”	ペアワークのデモンストレーションをする。  児童と一緒に教室の中を回りながら好きなものを尋ねる。 自分から声をかけられない児童に話しかける。  “Good-bye, everyone.” “See you.”
5	5. ふり返り、あいさつをする。		

第2次 Lesson4 - 2

(本時のねらい)

英語で好き嫌いを尋ねたり、答えたりする。

積極的に友だちとコミュニケーションをとろうとする。

過程(分)	児童の活動	指導上の留意点、評価( )
5	<b>【あいさつ】</b> Good afternoon, everyone! How are you?	How are you? で個別に声をかける。
5	<b>【Let's Chant!】</b> Do you like apples? C Dに合わせて 言葉を替えて	リズムに乗って言えるように、手拍子をするように促す。
15	<b>【Let's Listen!】</b> ・質問に答える。 ・C Dを聞いて、3人の好き嫌いを聞き取る。 ・もう一度C Dを聞き、質問の仕方と答え方を練習する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">             A: Hello, .              B: Hello, .              A: Do you like dogs?              B: Yes, I do. I like dogs.              / No, I don't.              A: OK, thank you.           </div>	p.26 の表にある犬、りんご、サッカーについて好きか嫌いかを児童に尋ね、これから聞くC Dの内容を想起させる。 電子黒板で答えを確認させる。 教師の後にくり返して言う、グループごとに質問する側と答える側に分かれて言う、1対1で言う、など形態を変えて何度も練習できるようにする。 英語での好き嫌いの尋ね方や答え方を身につけようとしている。
15	<b>【Activity】</b> ・ビンゴカードの中のもののが好きかどうかを友だちに聞いて、ビンゴゲームをする。	ゲームの説明をする。 目を見て話せているかを見て回り、できているペアをほめる。 積極的に友だちに話しかけ、コミュニケーションをとっている。
5	<b>【あいさつ】</b> 本時の活動をふり返ったあと、あいさつをする。 Good-bye. See you.	

第3次(1時間目) Lesson4 - 3

(本時のねらい)

- ・英語で好きなものについての簡単なクイズをする。
- ・積極的に友だちとコミュニケーションをとろうとする。

過程(分)	児童の活動	指導上の留意点、評価( )
5	<b>【あいさつ】</b> Good afternoon, everyone! How are you?	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ How are you?で個別に声をかける。</li> </ul>
5	<b>【Let's Chant!】</b> Do you like apples? C Dに合わせて 言葉を替えて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ リズムに乗って言えるように、手拍子をするように促す。</li> </ul>
25	<b>【Activity】</b> 自己紹介クイズをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>A: Hello.              B: Hello.              A: I like...              (ヒントカードを見せる)              B: Do you like ?              A: Yes, I do./No, I don't.              (日本語で、なぜそれが好きなのかを説明する)              《役割を交代する》              A: Thank you. See you.              B: See you.</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指導者と児童で、見本を見せ、何度かやり取りの練習をする。</li> <li>・ ヒントカードには、A, B, C 3つの選択肢の絵を描いておく。</li> <li>・ 最初は班の中で二人組を作り、会話を慣れさせる。</li> <li>・ 正解するまで、何度も答えていいことを伝える。</li> <li>・ 自由に動いて、いろいろな友達と会話させる。</li> <li>・ 会話の後に相手のサインをもらい、後でふり返ったときに、誰と話したのか思い出しやすくさせる。</li> </ul> <p>積極的に友だちに話しかけ、コミュニケーションをとっている。            (行動観察)</p>
10	<b>【ふり返し】</b> 本時の活動をふり返し、新たに気付いた友達の一面などを書き、発表する。 あいさつをする。 Good-bye. See you.	<p>英語で会話する楽しさや友だちの新たな一面に気付いている。            (発表、ワークシート)</p>

第3次(2時間目) Lesson4 - 4

(本時のねらい)

英語で「どんな が好きですか。」と尋ね、友達の好みを知る。

積極的に友だちとコミュニケーションをとろうとする。

過程(分)	児童の活動	指導上の留意点、評価( )
5	<b>【あいさつ】</b> Good afternoon, everyone! How are you?	<ul style="list-style-type: none"> <li>・How are you?で個別に声をかける。</li> </ul>
5	<b>【Let's Chant!】</b> Do you like apples? 全員で グループでかけあい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リズムに乗って言えるように、手拍子をするように促す。</li> </ul>
25	<b>【Activity】</b> クラスで好きなもののランキングをつくる。 「What do you like?」の言い方を知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>A: Hello.              B: Hello.              A: What do you like?              B: I like .              A: Thank you.              B: You're welcome.              《役割を交代する》              B: Thank you. See you.              A: See you.</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調べたいカテゴリー(食べ物、動物、スポーツ、色など)を決めさせる。</li> <li>・最初は班の中で二人組を作り、会話を慣れさせる。</li> <li>・自由に動いて、いろいろな友達と会話させる。</li> </ul> <p>積極的に友だちに話しかけ、コミュニケーションをとっている。            (行動観察)</p>
10	<b>【ふり返し】</b> 本時の活動をふり返し、新たに気付いた友達の一面などを書き、発表する。 あいさつをする。 Good-bye. See you.	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的に児童の良かった点を評価する。</li> </ul>